

地域医療連携だより

Vol.252
R6.6

長浜赤十字病院 地域医療連携課
〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7
TEL 0749-68-3314
FAX 0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター
地域周産期母子医療センター
地域災害医療センター
滋賀県地域がん診療連携支援病院
滋賀県基幹原子力災害拠点病院



初夏の候、貴院におかれましてはますますご清栄のことと存じます。
平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「赤ちゃんの頭のかたち外来」の新設のご案内

当院では赤ちゃんの頭の形に関する専門外来を新設いたしました。生後間もない赤ちゃんの頭部は非常に柔らかく、寝ている姿勢によって頭の形が左右されることがあります。また、病的な理由で頭の形が変形することもあります。この外来では、頭部の扁平や頭蓋骨の変形を早期に発見し、必要であれば病的な原因であるかどうかを診断し、適切なアドバイスや治療を行うことを目的としています。



形成外科部長
マスタ コウジ
増田 鋼治

これまで新生児の頭部の形状の変形は自然に治ると考えられしばしば放置されがちでしたが、実際には中等症以上の場合、変形が残ることがあります。変形が残ってもそれ自体は、基本的には見た目の問題が主なものです。しかし、時にいじめやからかいの対象になること、顔面や耳介の変形、心理的影響、日常生活上の不便さ（例えばメガネや帽子のフィット不良など）が生じることがあります。早期の段階で適切なケアを行うことで、これらの問題を未然に防ぐことが可能です。

当外来では、赤ちゃんの頭の形を正確に測定し、必要に応じて治療を行います。治療方法には、日常生活で注意すべきポイントを保護者にアドバイスする保存的治療や、専用のヘルメットを使用する頭蓋形状誘導療法などがあります。ヘルメットでの治療は自費診療ですが、日本に導入されてから10年以上が経過しており、早期に開始することで十分な効果が見込めることが示されており、有効な治療法です。この外来は紹介のみの受付としておりますので、興味のある患者さんがいらっしゃれば、地域医療連携課を通じてご紹介いただければ幸いです。

ご不明点やご質問がございましたら、お気軽に当院までお問い合わせください。

赤ちゃんの頭のかたち外来の予約について

地域医療連携課まで診療依頼書・診療情報提供書のFAXをお願いいたします。

診療日：月曜日の午後、第2,4,5金曜日の午後

長浜赤十字病院 地域医療連携課

TEL：0749-68-3314 FAX：0749-68-3315



部長就任のご挨拶

2023年に形成外科赴任、2024年4月より形成外科部長に就任した寺村あずみです。以前勤務していた岡山県西部にある倉敷中央病院では急性期基幹病院として広範囲熱傷をはじめ、様々な小児先天性疾患、重傷外傷や頭頸部癌に対するマイクロサージャリーによる再建治療など形成外科全般に携わりました。

近年糖尿病や透析患者の増加に伴い足潰瘍が急増しており、多職種のスタッフと共に下肢治療の専門チームを作り、多くの患者さんの救命・救肢に尽力して参りました。

前任地の福井赤十字病院ではそれらに加え、ケロイドの集学的治療、血管腫（静脈奇形）やリンパ管腫の硬化療法なども県内全域から患者さんを集めて積極的に行って参りました。またここ10年ほどは眼瞼下垂症をはじめとする眼瞼疾患にも注力し、年間50~60例ほどの手術実績があります。眼瞼下垂症や退行性の眼瞼内反症は高齢化社会、またQOLの意識向上とともに増加している疾患です。当院では症例に応じて外来手術でも入院手術でも対応しています。

形成外科では部長2人、研修医増員に伴い4人体制になり、新しく自費診療をいくつか始めました。シミに対するレーザー治療、局所麻酔が不要な、巻き爪・陥入爪の矯正治療などです。また、4月から滋賀県ではじめて赤ちゃんの頭のかたち外来を始めました。赤ちゃんの頭のかたちに異常がみられる場合に相談や治療をおこなう外来です。初診の相談やヘルメットまでの外来通院は保険診療で行っており、実際のヘルメット作成からは自費診療となります。

長浜においても地域医療に貢献できるよう、微力ながら努力精進する所存でございます。今後とも何卒一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



形成外科部長
テラムラ アズミ
寺村 あずみ

消化器内科「膵臓精査枠」を始めました

- 長浜赤十字病院は膵癌早期発見に力を入れています。
- ハイリスクの患者さんをご紹介いただければ膵臓精査をいたします。
(糖尿病新規発症や増悪時、持続する腹痛・背部痛のある方)
- 地域医療連携課を通じて、「膵臓精査枠」をご予約ください。

膵癌の治療は早期発見が最大の鍵となります。リスクの高い人を拾い上げ、早期により詳細な検査をすることが重要です。

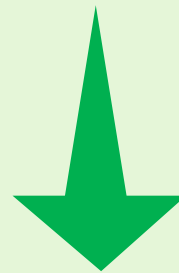
当院では膵癌早期発見のため、検索感度の高い超音波内視鏡検査(EUS)を積極的に行っています。

臨床病期	症例数(件)	5年相対生存率(%)
I	2,000	53.4
II	7,909	22.2
III	4,097	6.1
IV	13,316	1.5
全症例	28,071	11.9

国立がん研究センターがん情報サービスがん登録・統計2022

膵癌高リスクの方に受診をお勧めください

リスク
高



背部痛
体重減少
膵癌家族歴(1人)
糖尿病
膵酵素上昇
腫瘍マーカー高値
膵癌家族歴(2人以上)
糖尿病新規発症・急性増悪
膵嚢胞・膵管拡張・膵管狭窄
IPMN・慢性膵炎

①予約

長浜赤十字病院 地域医療連携課
TEL: 0749-68-3314
FAX: 0749-68-3315
「膵臓精査枠」を予約
診療日: 火曜日、金曜日の午後

②受診

当日 血液検査(場合によってはCT)
予約 CT検査、MRCP、超音波内視鏡検査